

河辺地域生活支援コーディネーター通信

第29号 令和7年12月発行



今年もささえ愛せせらぎ協議会情報交換会を開催しました！

10月27日、ささえ愛せせらぎ協議会情報交換会を開催しました。前半は、協議体で行った困りごとアンケートの結果報告を行いました。このアンケートは、一人暮らしの高齢者、夫婦のみの高齢者世帯を対象に河辺地域の民生児童委員に聞き取りの協力をいただきました。

後半は、ウクレレ漫談の人星亭 喜楽駄米氏の講演です。人生泣き笑い「ウクレレ漫談で幸せやってくる」と題して、感動的なお話からダジャレまで、楽しい1時間でした。参加者からは「久しぶりに笑った」「ウクレレの音色に癒された」という感想をいただきました。



アンケート結果はページ下部に掲載しています

協議体委員による報告会

皆さん、真剣に耳を傾けてくださいました！



人星亭喜楽駄朗師匠の55番弟子です！

面白くて、為になる話！来て良かった！

特殊詐欺予防についてのお話もあり、テレビ取材を受けました！

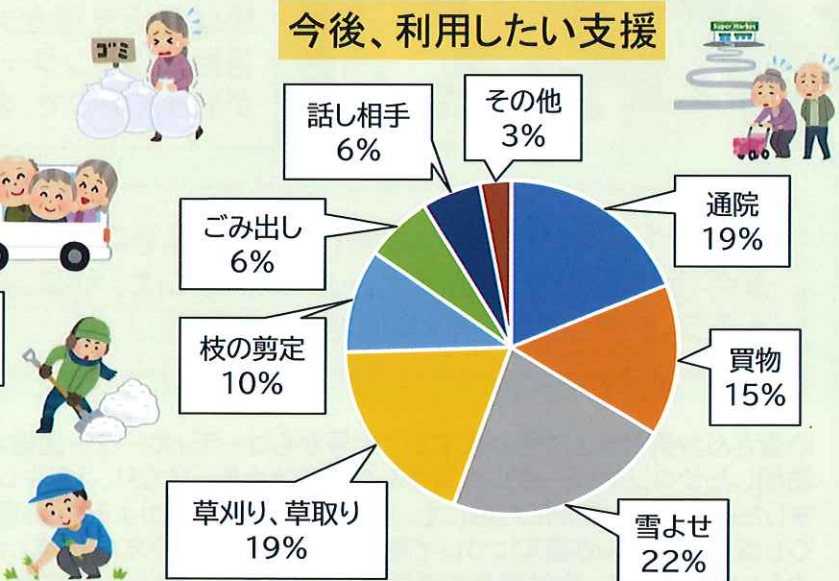
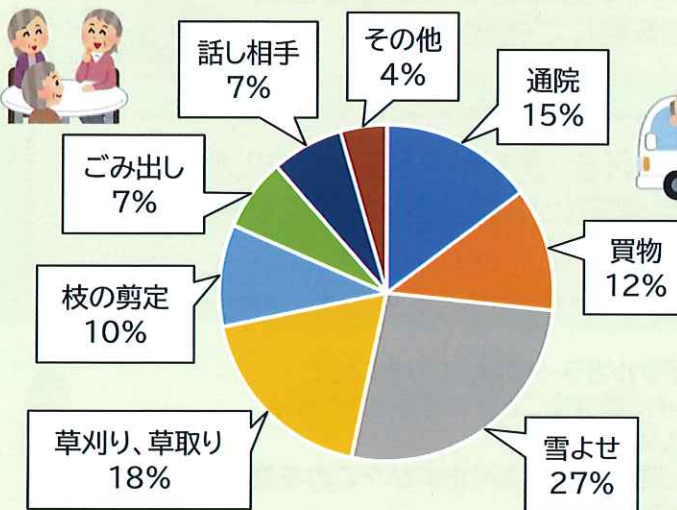


アンケート結果(河辺全体)

選択肢は8個で複数回答可としました。河辺全体で176名から回答いただきました。

今、生活の中で困っていること

今後、利用したい支援



結果として、今は一人でもできているが、近い将来には支援を必要とする時がくると思っている方や将来に対する不安があるという方が多く、今後もささえ愛せせらぎ協議会では生活支援の仕組みづくりに取り組んでいきます。

出前講座を活用してみませんか？

～認知症サポーター養成講座編～

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは？

認知症の方や家族を地域や職場で温かく見守る応援者です。何か特別なことをする人ではありません。秋田市では、認知症を正しく理解し、もし身近に認知症の人がいたときにそっと見守る、そっと手助けをする方が地域に増えることを目指し、認知症サポーター養成講座を行っています。

- ・5人以上の参加者で開催できます
 - ・時間は90分程度です
 - ・料金は無料です
 - ・内容は認知症の理解、認知症の方との接し方について、認知症サポーターができることなど
- ※認知症予防の講習会ではありません

留見瀬町内会サロン



榊表にこここサロン



講座受講者には認知症サポーターの証である**オレンジリング**を差し上げます！



山根町内ふれあいサロン



今年度は11月に留見瀬町内会サロンで開催しています。昨年度は榊表にこここサロンと山根町内ふれあいサロンで開催しました。(オレンジリングをつけて写真撮影しています！)
この講座は講師による講話だけではなくDVD等も使用して、わかりやすく認知症について学ぶことができます。
認知症サポーター養成講座や認知症に関するご相談は河辺地域包括支援センターへお問い合わせください。包括支援センターには、認知症地域支援推進員がおりますので、お気軽にご相談ください。



今年度も町内サロンの活動に出前講座をご利用いただき、ありがとうございました。来年度のサロン活動計画を立てる頃には、サロン代表宛に出前講座の一覧表をお送りする予定ですので、ぜひお役立てください。

◇皆さんお気づきとは思いますが、今号からコーディネーター通信がフルカラー印刷となりました！訪問したサロンやサークルの皆さんの写真もカラーになり、よりキレイに載せることができましたので、今後訪問した際にも、写真撮影へのご協力よろしくお願いたします。
◇しばらく災害への備えについて触れてきましたが、今年度準備した防災用品はありますか？この冬期間のもしにも備えて、防災用品を確認してみてください。備えあれば憂いなしですよ。

